

第 25 期・第 7 回 土木工学・建築学委員会 感染症拡大に学ぶ建築・地域・都市のあり方  
分科会 議事要旨

開催日時 2022 年 6 月 14 日（火） 10:00-12:00

開催場所 遠隔会議

出席者 伊藤香織，小野悠，大岡龍三，齊藤大樹，定行まり子，斎尾直子，竹内徹，高橋良和，竹脇出，田村和夫，増田聡，南一誠，望月常好，山本佳世子，渡邊朗子

欠席者 佐々木葉，前川宏一，赤松佳珠子，伊香賀俊治，緑川光正，三輪律江

配付資料

資料 0 議事次第

資料 1 前回議事要旨

資料 2 SWG1 資料（SWG 議事録及び資料）

資料 3 SWG2+5 資料（仮説に向けた事例の整理）

資料 4 SWG4 資料（情報を整理した表，感染症対策防災情報の管理マップイメージ）

資料 5 ハイブリッド開催の国際会議 8WCSCM の概要

議題等

1. 各 SWG の活動報告

- ・ SWG1（総括・国際）：竹脇委員から，6 月 2 日に SWG1 を開催し，最近の状況の分析，高校や大学の教育の状況，実績データのリアルタイム把握の重要性，地域交通のあり方などについて意見交換を行ったことが報告された．竹内委員長から，建設系企業を対象とした新たなアンケート調査の提案があり，質問項目の追加やアンケート依頼方法等について意見交換がなされた．
- ・ SWG2（建築）+SWG5（地域）合同：斎尾委員，伊藤委員，小野委員から，分科会の各委員から募った意見をもとに合同 SWG で作業を行い，関係性も含めて整理したこと，及び，今後シンポジウムの開催を目指して課題の整理を行っていくことの報告があった．
- ・ SWG4（情報）：SWG4（情報）：山本委員，小野委員から，どのような組織がどのような情報を持っているかを整理していること，どこをつなぐと暮らしのために情報をより良く使えるかを議論していくことが報告された．災害時の情報共有についても議論がなされ，今後，SWG4（情報）と SWG6（防災）が一部協働して作業を進めることが確認された．

2. ハイブリッド国際会議の開催状況について

竹脇委員から，2022 年 6 月に米国フロリダ州オーランドで開催された国際会議（8th

World Conference on Structural Control and Monitoring, 8WCSCM) について、ハイブリッド開催状況やそれに伴う課題などの報告があった。併せて、伊藤委員から 2021 年 12 月にイタリア・フィレンツェで開催された国際会議 (30th International Cartographic Conference, ICC2021) のハイブリッド開催状況についての報告があった。それらを受けて、国内の学会大会の開催状況について情報共有が行われた。

### 3. 南一誠委員話題提供「新型コロナウイルスに関する個人的体験」

まず、2020 年度からの大学での授業実施に関して、コロナ禍を機に反転授業など新たな有効性の高い授業の取り組みを行ったこと、設計の演習授業での困難さ、ハイブリッド授業に有効に機能した機器類などについて話題提供があった。続いて、志賀直哉旧居を事例に、感染症と住まいについての解説がなされた。

### 4. その他

- ・ 高橋良和委員の話題提供は次回分科会で行われることが確認された。
- ・ 分科会の意思表出について次回分科会で議論することが確認された。
- ・ 今後、会津若松市のスマートシティに関する参考人、及び、京都大学防災研究所からの参考人を招聘する方針が確認された。

以上